



新型コロナ感染症による長い自粛生活に、誰しも心身ともに疲弊してきました。全国で自治会活動始め各種の団体活動も中止の声ばかりで、人の繋がりが断絶する殺風景な社会になっております。

当同窓会に於いても例外に無く、総会の2年連続中止を止むなく、また役員会での相談も出来ない状態になっております。

伝統ある秋工の同窓の絆をなんとか繋ぎ止めたい一心から、事務局の稚拙な知恵を絞って、支部だよりの追加発行をすることにしました。内容は、活動していないので活動報告は無く記事に困りましたが、静岡県で何十年暮らそうとも、誰もが忘れることのない郷里：秋田県のことを、採り上げようと思いました。

幸なことに、東レ(株)を定年退職後、長泉町から秋田市へ移住を決心された小田嶋昭夫さんが、快く協力して下さいましたので、彼の秋田県人新人が感じた現在の秋田の状況を、随筆に記したものを会員皆様にお届け致します。コロナ禍での日常に、少しでも気持ちがほぐれるよう役に立ちましたら事務局として大変嬉しいこととあります。(2~4頁に記載：【ふるさとの四季】)

新支部長に 鈴木富二夫さん

郵送役員会開催 6月

コロナ感染防止上、役員会の会合も開催できないことから、議題を郵送し、ハガキで答える方式で6月役員会としました。

支部役員15名の内、幹事長除く14名に郵送し、海外勤務などを除き11名の回答を戴きました。

決議事項を報告します。

- 1・本年度の支部総会を中止します。(満場同意)
- 2・支部長改選・・・前支部長：高橋圭司氏と幹事長大槻が推薦し、R2年9月役員会にて内定していた鈴木富二夫氏：S46機械・三島市を満場承認。

集会が出来ないため、総会承認無くても決定とし、令和3年4月より就任と致します。

- 3・本年度の会費徴収はナシとします。
- 4・小田嶋昭夫氏を、秋田駐在役員とします。
東部役員に任にあった小田嶋氏を、秋田市移住後も役員として、秋田情報を伝えて戴きます。

5・幹事長改選について

幹事長の交代は、現幹事長として長年気に留めていた重要事項ではありますが、昭和20年代生れ世代への推薦が、うまく出来ませんでした。

そこで、幹事長選出方法について役員に諮ったところ、次のような回答になりました。

- A・役員会集会時に推薦する・・・4票
- B・役員会の投票で推薦する・・・1票
- C・S39卒以降の役員集合で決める・・・3票
- D・その他案・・・2票(支部の解散。会の在り方討議)

以上

進藤昭和さん逝く

静岡支部にとって最重要な人の一人、静岡市古庄の進藤昭和さんが、ここ一年ほどの療養の処薬石効無く他界されました。突然な事に驚きました。

8月21日営まれた通夜に、清水区の佐々木健男さんに支部代表で焼香をして戴きました。



進藤さんは、昭和60年頃より静岡支部創立準備から中心的に尽力された方の一人で、第2代幹事長を長くやって戴いた功労者でした。

誠に残念であります。感謝！ご冥福を祈り 黙禱

支部会員のご意見を 寄せて下さい

昭和63年創立総会を開催して以来30年余、賑やかな同窓の会を催してきました。東部には藤倉電線ラグビー選手OBの猛者連もいました。同窓会本部から会長が、母校から校長先生が、また東京秋工会の会長が出席して下さいの情報交換の総会を続けることが出来ました。

しかし、工業高校は最終学歴者が少なくなったり、製造業の海外流出など、社会構造の変化も有り、意識変化もあり、新入会員はほぼ無く、若いOB・OGの総会出席は無く、支部は低迷期に至っております。

同窓会に対するあなたのご意見を寄せて下さい！

任意参加の同窓会行事は、面白くなくてはいけません、面白くする提案を寄せて下さい。また、不平・不満でも同窓会解散でも忌憚のないご意見を、同封のハガキに書いて投函してください。

記名・無記名どちらでも可。

卒年を記入し、全員必ず返信ください。・・・願・幹事長

※高橋圭司前支部長様、支部運営をお疲れさんでした。有難うございました！ 感謝！！※